

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	全てのケアプランに家族・本人の意見が反映されているわけではない。	入居者の意見を把握する。意思疎通が困難な場合、家族とも話し合い入居者の想いの理解に努めケアプランに反映する。	つきに1回家族と話し合いを持つ機会を作る。家族にケアプランへ参加していただき情報の共有を図る。	3ヶ月
2	12	重度化・終末期におけるケアの指針が作成されていない。	本人・家族と、なごみ筒井との相互理解を深める。重度化・終末期におけるケアの指針を作成する。	全ての入居者において、重度化・終末期における本人・家族の意向を個別に確認する。	3ヶ月
3	10	ケアプランに対してのモニタリングを実施していない。	月に1回、モニタリングを実施する。	モニタリング表を作成して、職場会議でモニタリングを実施する。	3ヶ月
4	5	門扉が自動ロックされている為、来訪者が自由に出入りすることが出来ない。	日中、門扉を開放する時間帯を作る。	10時～10時30分、12時～13時と15時～16時の時間帯は門扉を開放する。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。